2016年8月25日 定例記者会見資料

第31回オリンピック競技大会視察報告

~東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて~



問い合わせ先 東京オリンピック・パラリンピック 開催準備室 直通 0466-50-3549 内線 6312



日程等について

- 1.日 程 2016年8月15日(月)~8月20日(土) (現地滞在 8月16日~8月18日)
- 2.場 所 ブラジル連邦共和国 リオデジャネイロ州・市



3. 視察者 藤沢市長 鈴木恒夫 企画政策部東京オリンピック・ パラリンピック開催準備室職員3名



1 視察内容

【視察内容については、大きく分けて3点】

- (1)ボランティアを中心とした市民参加の状況
- (2)市民生活への影響状況
- (3)本市が担う緊急時への対応





(1) - 1 ボランティアを中心とした市民参加の状況

ボランティアは、大会組織委員会が管理・運営する「大会ボランティア」と開催都市が管理・運営する「<u>都市</u>ボランティア」の2種類の体制がある。



大会ボランティア



都市ボランティア





(1) - 2 ボランティアを中心とした市民参加の状況

「大会ボランティア」は黄色・黄緑・赤・水色のポロシャツ、「<u>都市ボランティア</u>」は濃紺のポロシャツを着用し、一目でボランティアであることが判別できた。



大会ボランティア (運営スタッフ)



大会ボランティア (会場内案内スタッフ)





(1) - 3 ボランティアを中心とした市民参加の状況



都市ボランティア (セーリング競技会場最寄駅 「Catete(カテーテ)駅」での案内)



都市ボランティア (交通案内)

会場の1マイル(約1.6km)手前から、およそ100mごとにボランティアを配置していた。





(1) - 4 ボランティアを中心とした市民参加の状況

市内には、パブリックビューイングを観戦する方やメガストア(オフィシャルショップ)で買い物する方が多数いた。



市内のパブリック ビューイングの状況



メガストアの状況





(2) - 1 市民生活への影響状況

道路は慢性的に渋滞していたが、視察時の宿泊ホテルから各会場までに要した時間は次のとおり。

	通常	視察時
ホテル セーリング会場(約7km)	10分	25分
ホテル バッハ地区(約25km) (選手村などがある地区)	40分	70分









(2) - 2 市民生活への影響状況

選手役員等大会関係者への対応として、オリンピックレーンが設置され、専用車線(実線で区画)・優先車線(点線で区画)となっていた。また、一般車道については、期間中、交通規制が実施されていた。



交通規制状況 (警備員による検問)



会場周辺住民には許可証のシールを張り付けていた



オリンピックレーン「RIO2016」と道路に ペイントされている。





(2) - 3 市民生活への影響状況





BRT(バス高速輸送システム)

BRTは、地下鉄駅とオリンピック会場を結ぶ交通機関である。 よって、観戦チケットを持っている人のみ、乗車が可能となる。 (セーリング会場にはBRTは運行していない)





(2)-4 市民生活への影響状況

セーリング競技会場までの通路や歩行空間には、階段や段差などがあり、車いす等での通行が困難なところがあった。



セーリング競技会場に向かう 歩行者通路上の階段



セーリング競技会場近〈の 歩行者通路





(2)-5 市民生活への影響状況

セーリング競技会場までのサインは、簡易的(仮設) なもので、ポルトガル語と英語のみの表記であった。





セーリング競技会場までのサイン





(2)-6 市民生活への影響状況

リオデジャネイロ市内は、シティドレッシング(街をオリンピックで彩る)されており、市を挙げてオリンピックを盛り上げていた。















(2) - 7 市民生活への影響状況

セーリング競技会場内のごみは、種類による分別回収が行われており、かなりの数のごみ箱が設置されていた。

市内のごみは、分別回収されているところと、そうでないところが混在していた。



セーリング競技会場内のごみ箱



セーリング競技会場内ごみ集積所





(2)-8 市民生活への影響状況

セーリング競技会場内の屋内は禁煙であったが、屋外には灰皿などが設置されていた。



屋内が禁煙であることを 示す看板



喫煙場所と 灰皿





ブラジルでは、禁煙法が施行されており、飲食店なども含めた公共の場所(屋内)では、喫煙を全面的に禁止している。 15





(3) - 1 本市が担う緊急時への対応

セーリング競技会場内への進入は、入り口で軍関係者による金属探知と荷物検査が行われ、その次にチケットの確認が行われていた。



セーリング競技会場入場ゲート



荷物検査





(3) - 2 本市が担う緊急時への対応

セーリング競技会場内外には、各種警備員が配置されていた。





軍や警察関係者





(3) - 3 本市が担う緊急時への対応

海上では連邦警察と海軍による警戒が行われていた。



海軍艇

連邦警察艇





(3) - 4 本市が担う緊急時への対応

セーリング競技会場内には、選手専用の救急車と、観客用の救急車が、別々の場所に配備されていた。



選手用救急車



観客用救急車



(4) - 1 セーリング競技会場のその他の状況

セーリング競技会場は、江の島の倍ほどの広さがあ るように思えた。

その中に、運営エリアやコンテナヤードなどが、余裕 をもって配置されていた。



ボート置場



コンテナヤード



(4) - 2 セーリング競技会場のその他の状況



観客席前の 大型ビジョン



観客席横の物販店舗



撮影用ヘリコプター



(4) - 3 セーリング競技会場のその他の状況





参加国の国旗 (今回は66カ国が参加)

レース前の観客席の様子





(4) - 4 セーリング競技会場のその他の状況





表彰式の様子



2 事前キャンプ誘致及び藤沢市PR活動

オリンピックメイン会場であるバッハ地区のホテルにおいて、「KANAGAWA PR DAY」を開催し、現地に滞在する海外各国競技団体等に向けた事前キャンプ誘致活動をトップセールスにて実施した。

また、セーリング競技関係者向けに説明会を実施し、 藤沢市が、事前キャンプに適した環境であることをPRした。





(1) - 1 KANAGAWA PR DAY



鈴木市長からの プレゼンテーション



個別面談





(1) - 2 KANAGAWA PR DAY



カナダオリンピック委員会



オセアニア



トリニダード・トバゴ陸上競技連盟



中国





(2) - 1 セーリング競技関係者への説明会



鈴木市長からの プレゼンテーション

3. 事前キャンプ地「江の島(湘南港)」について

✓ 江の島 (湘南港) について①

◆ 1964年の東京大会の会場となった日本有数のヨットハーバーです。



◆ 現在も年間100回以上の大会が開催されています。

<2015年 - 2016年の出址開倫英港の予集>

- 江ノ島ボリンピックワイーク (2015 - 2016年) - 金田本470秋ヨット屋多種大会 (2015年) ・ K16プラス全日本選挙権大会 (2015 - 2016年)
・ ノルフェーフレンドシップヨットレース (2015 - 2016年)
・ Y-15秋日ット全日本選挙権大会 (2015 - 2016年)







会場内風景





(2) - 2 セーリング競技関係者への説明会

毎年、江の島においてノルウェーフレンドシップレースが 開催されていることから、ノルウェー国セーリングチーム コーチのANTON GARROTE(アントン・ガロッテ)氏と、4年後 に向けての意見交換を行った。



ノルウェーコーチとの意見交換



日本代表の齋藤チームリーダーと共に



3 要人との面会



(1)在ブラジル連邦共和国日本大使等

日時 8月16日(火) 19:00~21:00

面会者 在ブラジル連邦共和国日本大使館

特命全権大使 梅田 邦夫

在リオデジャネイロ日本国総領事館

総領事 山元 毅

場所 山元総領事公邸







(2)在リオデジャネイロ日本商工会議所

日時:8月17日(水) 19:00~21:00

面会者:在リオデジャネイロ日本商工会議所

会頭 旭 俊哉

(ブラジル三井物産(株)副社長 兼リオデジャネイロ支店長)

副会頭 浜野 浩司

(伯国三菱商事会社リオデジャネイロ支店長)

副会頭 山崎 俊明

(JFE STEEL DO BRASIL 社長)







(3)リトアニアオリンピック委員会との面会

日時:8月17日(水) 13:25~13:50

面会者:リトアニアオリンピック委員会

財務担当局長 Vitalijus Vasiliauskas

(ウ゚ィタリュス・ウ゚ァシリウスカス)

国際担当部長 Vaida Masalskyte

(ウ゚ァイタ゚・マサルスキッテ)







4 藤沢市ゆかりの選手の応援

セーリング競技会場で藤沢市ゆかりの選手を応援



土居兄妹と共に



セーリング競技会場で藤沢市ゆかりの選手を応援



7月1日に開催されたJSAF主催壮行会 写真左から、吉田選手(470級)、土居選手(レーザーラジアル級)、 鈴木市長、吉岡選手(470級)



会場前で吉田・吉岡選手ペアを激励



女子470級メダルレース(決勝戦)を船上から応援





レースの様子

藤沢市ゆかりの吉田・吉岡選手ペアは5位入賞



5 市民報告会

未来につなぐ東京オリンピック・パラリンピック藤沢市支援委員会の主催において、市民の皆様に報告会を開催する予定です。

日程 10月中旬以降

内容

視察報告及びオリンピック出場選手からの参加報告など

対象

一般市民の方々、市議会議員など

